

指導案1 「スマートフォン特有のトラブル」

1. 題材名 事例1-1 不審な無線LANのアクセスポイントへの接続に伴う通信内容の流出

2. 指導のねらい 日頃の無線LANの使い方を振り返り、無線LAN接続の危険性や、人のものを許可なく使用してはいけないことは電波も同様であることを知り、安全に無線LANを活用できる態度を養う。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第6章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

2.〔共通事項〕

(2) イ 基本的な生活習慣の形成

カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

第3章 道徳

第2 内容

1. 主として自分自身に関すること。

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

第2章 各教科

第2節 社会

第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕

2.(4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり

第5章 総合的な学習の時間

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2.(8) 情報が日常生活や社会に与える影響

4. 学習展開(特別活動の例)

展開	学習内容 <児童の反応>	留意点	参考資料
導入	1. 無線LANはどのような機器と接続できますか？ ・携帯ゲーム機 ・スマートフォン ・携帯音楽プレーヤー ・パソコンなど	・実際に無線LANを使っているか、どこで使っているかについても聞く。	
展開	2. 無線LANを自分の家以外で使ったことはありますか？ ・友達の家 ・コンビニ ・ファーストフード店 ・道ばた ・知らない人の家の前	・無線LANの仕組みを図を印刷するなどして大きく見せ、簡単に説明する。外部ネットワークやインターネットにつながっていることを強調する。	
	3. 無線LANの仕組みを知り、思い浮かぶ危険性についてグループで考える。 ・インターネットにつなげられるけれど、何されるかわからない。 ・ウイルス感染 ・個人情報の漏えい	・道や家の前でつながる無線LANは、人の家の電波であり、使っても無断で使用してはいけないことを教える。	・総務省 安心してインターネットを使うために国民のための情報セキュリティサイト「無線LANのしくみ」 http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/security/basic/service/15.html
まとめ	4. 不審な無線LANへの接続がきっかけで起きた事件について知る。 5. 授業の感想や授業を通してこれからに活かしていきたいことをワークシートに書く。	・知らないアクセスポイントを使うことで起きている事件を調べておき、紹介する。 ・パソコン室や教室で端末があればインターネットで調べさせてもよい。	

名前

1. Wi-Fi(ワイファイ)や無線LANという言葉を知っていますか？
どんな機器が接続できるか書き出してみましょう。



2. 自宅以外で無線LANを使ったことがありますか？どこで使ったかを書き出してみましよう。また、どこでつながるか知っていたら、書き出してみましよう。

3. 無線LANの仕組みから、つながっていることで起こる危険性についてグループで考えて、書き出してみましよう。

4. 今日の授業の感想を書きましよう。
また、今日の授業で生活に活かしたいことも書き出してみましよう。

名前

1. Wi-Fi(ワイファイ)や無線LANという言葉を知っていますか？
どんな機器が接続できるか書き出してみましょう。



- ・ニンテンドー3DS ・iPod Touch ・PSP Vita ・スマートフォン
- ・ノートパソコン、パソコン ・Wii U ・タブレットパソコン など

2. 自宅以外で無線LANを使ったことがありますか？どこで使ったかを書き出してみましよう。また、どこでつながるか知っていたら、書き出してみましよう。

- ・コンビニエンスストア ・ファーストフード店
- ・空港 ・駅 ・デパート
- ・友達の家
- ・道ばた など

3. 無線LANの仕組みから、つながっていることで起こる危険性についてグループで考えて、書き出してみましよう。

- ・私たちからアクセスできるということは、アクセスポイントを設置している人からもアクセスができるということ
- ・データを抜き取られる ・ウイルスに感染する

4. 今日の授業の感想を書きましよう。
また、今日の授業で生活に活かしたいことも書き出してみましよう。

- ・Wi-Fiがただでできるからといって、むやみにつなげて利用していいものではないことが分かった
- ・人の家の電波を使うということは、その人のお金を使っているということだから、勝手に使うことはいいことではない

指導案2 「書き込みやメールでの誹謗中傷やいじめ」

1. 題材名 事例2-2 なりすまし投稿による誹謗中傷

2. 指導のねらい なりすましが与える影響について考え、適切な利用の仕方を考えることができる。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第6章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

2.〔共通事項〕

(2) イ 基本的な生活習慣の形成

カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

第3章 道徳

第2 内容

1. 主として自分自身に関すること。

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

第2章 各教科

第2節 社会

第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕

2.(4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり

第5章 総合的な学習の時間

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2.(8) 情報が日常生活や社会に与える影響

4. 学習展開(特別活動の例)

展開	学習内容 <児童の反応>	留意点	参考資料
導入	1. 学校生活の中でのなりすましについて考える。 「机に手紙が置いてありました。宛名の友達に聞いてみると知らないと言われました。」 ・嫌な気分になる ・嫌がらせだと思い、気分が悪くなる	・以前の体験など、話せる子供がいれば発言してもらおう。	
展開	2. なりすましについて知っていることをクラスで共有する。 「世の中のなりすましには、どのようなものがありますか？」 ・オレオレ詐欺 ・架空請求 ・電話番号聞き出し ・LINEやツイッターで本人ではなかった	・なりすましに関する事件などを調べておき、紹介するとよい。	
	3. なりすましに気をつけるためには、どうしたらいいかを考える。 「なりすましに、だまされないためにはどのようなことに気をつければいいですか？」 ・インターネットであれば、知っている人以外と話さない ・ネット以外でも確認する ・親や先生に相談して対応を考える	・電話番号聞き出しなどの身近な話を例にして対応策を考えさせる。 ・意見が出ない場合はグループで考えるなどの手立てを行う。	
まとめ	4. 授業の感想を書く。 「今日の授業で学んだこと、初めて知ったこと、考えたことを書きましょう。」		

名前

1. 机に手紙が置いてありました。宛名の友達に聞いてみると知らないと言われました。どんな気分になりますか。

2. 世の中のなりすましにはどんなものがありますか。書き出してみましよう。

3. なりすましにだまされないためには、どのようなことに気をつければいいでしょうか。

4. 今日の授業で学んだこと、初めて知ったこと、考えたことを書きましよう。

名前

1. 机に手紙が置いてありました。宛名の友達に聞いてみると知らないと言われました。どんな気分になりますか。

- ・誰が書いたんだろうかと不安になる、気になる
- ・名前を書き忘れたのかなと思い、友達に聞いてみる
- ・嫌がらせを受けているのかな、嫌われているのかなと思ってしまう

2. 世の中のなりすましにはどんなものがありますか。書き出してみましよう。

- ・オレオレ詐欺
- ・架空請求
- ・電話番号の聞き出し
- ・本人ではないLINEやツイッター

3. なりすましにだまされないためには、どのようなことに気をつければいいでしょうか。

- ・インターネットでのやりとりは、知っている人以外と話さない
- ・インターネット以外でも本人なのか確認する
- ・親や先生に相談して対応を考える

4. 今日の授業で学んだこと、初めて知ったこと、考えたことを書きましよう。

- ・なりすましはいいことではないから、自分でもしないように気をつけようと思う。うっかりして名前を書き忘れてしまったとしても、相手にとってはいい思いはしない
- ・そういうことがあったら親や先生など大人に相談したい

指導案3 「ウイルスの侵入や個人情報の流出」

1. 題材名 事例3-2 SNSやプロフからの個人情報流出による嫌がらせ

2. 指導のねらい 社会科で学習してきた情報の学習についてコンピュータでまとめ、学校ホームページで発信する際や、発信する内容を検討する際に、個人情報とはどのようなものが含まれるかを、情報発信に活かすことができる。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第2章 各教科

第2節 社会

第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕

2. (4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり

第5章 総合的な学習の時間

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2. (8) 情報が日常生活や社会に与える影響

4. 学習展開(5年生社会科の例)

展開	学習内容 <児童の反応>	留意点	参考資料
導入	1. ホームページに載せたい内容について話し合う。 「情報の学習をホームページで発信します。どのようなことを発信したいですか？」 ・遠隔医療 ・ネット依存 ・冤罪報道 ・コンビニのPOS ・マスメディアの努力		
展開	2. 発信する際に、気をつけなければならないことについて考える。 「それではホームページで発信する際に気をつけなければならないことはどのようなことがありますか？」 ・受け手がわかりやすいレイアウト ・著作権や引用 ・肖像権 ・個人情報 3. 個人情報について考える。 「個人情報と一言で言うけど、どのようなものが個人情報に含まれると思いますか？みんなが知られたくないことってどのようなことがありますか？」 ・名前 ・住所 ・電話番号 ・顔写真 ・メールアドレス ・LINEなどのID ・体重 4. 個人情報を載せた際のリスクについて調べる。 「もし学校ホームページに例えば自分の写真と電話番号を載せたらどんなことが起こることが考えられますか？」 ・知らない人から電話がかかってくる ・嫌がらせがあるかもしれない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族構成や保護者の職業や年収、クレジットカードや銀行口座、指紋、声紋、DNAなども個人情報であることを補足する。 ・ネット社会の歩き方の個人情報に関するページを見せさせて考えさせてもよい。 ・女子児童生徒はポルノとして利用されてしまうことも必要に応じて補足説明をする。 	ネット社会の歩き方 http://www.cec.or.jp/net-walk/flash/cec_11/index_s.html
まとめ	5. 今日の授業の感想を書く。 「学校ホームページに関わらず、ネットへの発信について気をつけることを書きましょう」		

名前

1. ホームページで発信する際に、気をつけなければいけないことを書き出しましょう。

2. 個人情報には、どんなものがあるか書き出しましょう。

3. もし学校ホームページに、自分の写真と電話番号を載せたら、どんなことが起こることが考えられますか。予想して書き出しましょう。

4. 今日の授業の感想やネットでの発信について、気をつけることを書き出しましょう。

名前

1. ホームページで発信する際に、気をつけなければいけないことを書き出しましょう。

- ・著作権や引用した本やホームページの名前を掲載する
- ・誰かの顔が入ったものは極力載せない。載せるときは許可を得る
- ・個人情報には載せない
- ・わかりやすく伝えるためのレイアウト、工夫を考える

2. 個人情報には、どんなものがあるか書き出しましょう。

- ・名前 ・年齢 ・住所 ・電話番号 ・メールアドレス
- ・顔写真 ・体重、身長 ・家族構成 ・保護者の名前、職業、年収
- ・銀行口座 ・クレジットカード

3. もし学校ホームページに、自分の写真と電話番号を載せたら、どんなことが起こることが考えられますか。予想して書き出しましょう。

- ・知らない人から電話がかかってくる
- ・頼んでもいない荷物が届く
- ・迷惑メールがたくさん届く

4. 今日の授業の感想やネットでの発信について、気をつけることを書き出しましょう。

- ・目的に合った情報を発信する、必要のない情報は出さない
- ・友達の顔、自分の顔は載せない
- ・個人情報はインターネットで載せない

指導案4 「ショッピングサイトなどからの思いがけない代金の請求や詐欺」

1. 題材名 事例4-1 大人名義のクレジットカードの利用

2. 指導のねらい スマートフォンの日常的な使い方を振り返りながら、お金の計画的な使い方について考える。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第2章 各教科

第8節 家庭

第2 各学年の目標及び内容〔第5学年及び第6学年〕

2. D 身近な消費生活と環境

- (1) ア 物や金銭の大切さに気付き、計画的な使い方を考えること。

第2節 社会

第2 各学年の目標及び内容〔第5学年〕

2. (4) イ 情報化した社会の様子と国民生活とのかかわり

第3章 道徳

第2 内容〔第5学年及び第6学年〕

〔第1学年及び第2学年〕〔第3学年及び第4学年〕

1. 主として自分自身に関すること
4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること

第5章 総合的な学習の時間

第3 指導計画の作成と内容の取扱い

2. (8) 情報が日常生活や社会に与える影響

4. 学習展開(家庭科の例)

展開	学習内容 <児童の反応>	留意点	参考資料
導入	1. スマートフォンの使い方について振り返る。 「アプリを自分でダウンロードしますか？」 ・自分でできるようになっている ・親が操作しないとできない ・自分で購入もできる ・カードをお小遣いで買ってダウンロードしている ・登録されている親のクレジットカードで買っている ・自分は持っていない	・スマートフォンを持ってない人も将来的に持つことを想定して授業に参加することを伝える。	
展開	2. 無料ゲームの課金について考える。 「最初は無料でゲームをしていたが、ゲームを早く進めたいのでポイントやアイテムが欲しくなることはありませんか？」 ・ある友達にメッセージを送るとポイントがもらえるのでたくさん送った ・実際に多くのポイントを買って親に怒られた ・私はポイントを買えない 3. 無料ゲームで課金し過ぎて高額な請求をされた例を示す。 「1カ月に数十万単位で金額を請求されたらどうしますか？また、どうすればいいと思いますか？」 ・絶対怒られる ・支払えない ・親にもものすごく迷惑をかける ・親としっかりルールを決めておく ・決められたお小遣いやルールの範囲で計画的に使わないといけないと思う	・無料ゲームアプリをしたことがない子供がいたら仕組みを説明する。 ・実際にスマートフォンで無料ゲームなどを見せてもよい。 ・無料ゲームアプリ 高額請求などのキーワードで高額請求の事例を探しておく。 ・保護者設定をしてもらい、自分では操作できないようにしていくことも伝える。	総務省インターネット トラブル事例集 http://www.soumu.go.jp/main_content/000238480.pdf スマートフォンのペアレンタルコントロール <a href="http://www.halab.jp/pa
rcon/">http://www.halab.jp/pa rcon/
まとめ	4. 今日の感想を書き、宿題を伝える。 「今日学んだことを親に話をして、家でスマートフォンのルールを親と考えてきてください」	・家庭科としての授業なので、お金の計画的な使い方について十分指導すること。	

名前

1. 自分専用のスマートフォンを持っていますか？自分でアプリをダウンロードすることはできますか？

2. 無料ゲームをしていて、ポイントが欲しくなったことはありますか？

3. 高額請求された事件についてどう思いますか？利用料金について計画的に使うためにはどんな工夫が必要か書き出しましょう。

4. 今日の授業の感想を書き出しましょう。

5. [宿題] スマートフォンのルールを親と一緒に考えて書き出しましょう(4つ以上)。

- ①使用時間について
- ②料金について
- ③人との関わりについて
- ④ルールを破ったときのルールについて
- ⑤その他

名前

1. 自分専用のスマートフォンを持っていますか？自分でアプリをダウンロードすることはできますか？

2. 無料ゲームをしていて、ポイントが欲しくなったことはありますか？

3. 高額請求された事件についてどう思いますか？利用料金について計画的に使うためにはどんな工夫が必要か書き出しましょう。

- ・親としっかりルールを決めておく
- ・決められたお小遣いやルールの範囲内で使わないといけないと思う

4. 今日の授業の感想を書き出しましょう。

- ・その時の気持ちだけでアイテムやポイントを買って、大変なことにならないように気をつけたい
- ・決められた範囲でお金を使いたいと思う

5. [宿題] スマートフォンのルールを親と一緒に考えて書き出しましょう(4つ以上)。

- ①使用時間について
- ②料金について
- ③人との関わりについて
- ④ルールを破ったときのルールについて
- ⑤その他

指導案5 「著作権法などの違反」

1. 題材名 事例5-2 動画の違法なアップロードとダウンロード

2. 指導のねらい 動画共有サイトの利用について振り返り、マンガやアニメ、音楽作品などを著作権者の許諾なくアップロードしたり、コピーしたものを配ったりしてはいけないことを知り、適切に活用できる態度を養う。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第3章 道徳

第2 内容〔第5学年及び第6学年〕

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 公德心を持って法や決まりを守り、
自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。

第6章 特別活動

第2 内容〔学級活動〕

- (2) イ 基本的な生活習慣の形成
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

▼中学校

第2章 各教科

第8節 技術・家庭〔技術分野〕

2. 内容 D 情報に関する技術

第3章 道徳

第2 内容

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 法やきまりの意義を理解し、遵（じゅん）守するとともに、
自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の
秩序と規律を高めるように努める。

第5章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

- (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

4. 学習展開（特別活動）

展開	学習内容 <児童生徒の反応>	留意点	参考資料
導入	1. 「動画共有サイトを見たことがありますか？どのようなものを見ましたか？」 ・スポーツ ・アニメ ・ゲームの紹介 ・映画 ・テレビ番組 など	・どこで見たことがあるか、 何で見たことがあるかについて聞く。	
展開	2. 「動画共有サイトでアニメを見たことがありますか？」 3. 中学生が動画共有サイトに人気の漫画をアップロードして検挙された事件について紹介する。	・動画共有サイトには、 自由にアップロードをすることができることをなど、 仕組みを提示する。 ・漫画、アニメ、音楽作品などには著作権があり、 それらを許可なくアップロードしたり流布したりすることが違法になることを伝える。	・文化庁 違法ダウンロードの刑事罰化についてのQ&A http://www.bunka.go.jp/chosakuken/download_qa/index.html
	4. なぜ著作権を侵害してはいけないか。 著作権を侵害することによる影響などを考えさせる。	・児童・生徒に著作者の立場に立って考えさせる。	
まとめ	5. 授業の感想や授業を通してこれから活かしていきたいことをワークシートに書く。	・著作者に経済的な損失を与えることになることに気付かせる。	

名前

1. YouTubeなどの動画共有サイトを見たことがありますか？
どのようなムービーを見たことがあるか、書き出しましょう。

2. マンガをアップロードして検挙された事件について、考えたことを書き出しましょう。

3. なぜ著作権を侵害してはいけないのか。侵害すると、どのような影響が出るのかを
考えて書き出しましょう。

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

名前

1. YouTubeなどの動画共有サイトを見たことがありますか？
どのようなムービーを見たことがあるか、書き出しましょう。

- ・スポーツ
- ・アニメ
- ・ゲームの紹介
- ・映画、テレビ番組

2. マンガをアップロードして検挙された事件について、考えたことを書き出しましょう。

- ・逮捕されるとは思っていなかった
- ・自分も見ただことがあるので、悪いこととは思わなかった
- ・アニメとかミュージックビデオは大丈夫だろうか
- ・これから見ないでおこうと思う

3. なぜ著作権を侵害してはいけないのか。侵害すると、どのような影響が出るのかを考えて書き出しましょう。

- ・無断で作品をコピーされ、作者がいやな思いをする
- ・マンガが売れなくなって、作者が困る
- ・マンガが売れず、作者がマンガを書くのをやめて、新しい作品を見ることができなくなる

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

指導案6 「誘い出しによる性的被害や暴力行為」

1. 題材名 事例6-2 掲示板などへの書き込みをきっかけとした暴力行為

2. 指導のねらい インターネットの特性を知るとともに、文字によるコミュニケーションの注意点を考え、適切な活用を考えさせる。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第3章 道徳

第2 内容〔第5学年及び第6学年〕

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 公德心を持って法や決まりを守り、
自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。

第6章 特別活動

第2 内容〔学級活動〕

- (2) イ 基本的な生活習慣の形成
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の
形成

▼中学校

第2章 各教科

第8節 技術・家庭〔技術分野〕

2. 内容 D 情報に関する技術

第3章 道徳

第2 内容

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 法やきまりの意義を理解し、遵(じゅん)守するとともに、
自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の
秩序と規律を高めるように努める。

第5章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

- (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

4. 学習展開(特別活動)

展開	学習内容 <児童生徒の反応>	留意点	参考資料
導入	1. 「パソコンやスマートフォン、ゲーム機などで友達や家族と文字でやりとりをしたことはありますか？どのようなツールで何を伝えましたか？」 ・メールで帰る時間 ・LINEで集合場所 ・どうぶつの森でゲームの話	・コミュニケーションツールの例を具体的に示す。 ・プライバシーに関わることなど、内容については概要でよいことを伝える。	
展開	2. 「自分の思いや考えがうまく伝わらなかったことや、それがきっかけでけんかになったりしたことはありますか？」 3. 掲示板に悪口を書いてトラブルに巻き込まれた事例について紹介する。 4. 問題点を整理し、なぜこのようなことになったのか、原因を考えさせる。	・文字によるコミュニケーションは、対面と比べて感情や真意が伝わりにくいことに気付かせる。 ・伝える側と受け取る側では、文面から受け取るイメージが違うことに気付かせる。	
まとめ	5. 授業の感想や授業を通してこれから活かしていきたいことをワークシートに書く。	・トラブルにあったら大人に相談するようにさせる。	

名前

1. 文字でのコミュニケーションで、どのようなツールを使って、何を伝えたことがありますか？

(例) メールで家に帰る時間を伝えた

2. 自分の思いや考えがうまく伝わらなかったことや、それがきっかけでけんかになったりしたことはありますか。

3. この事例の問題点はどのようなことが考えられるでしょう。また、どのようなことに注意すればよかったですでしょう。

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

名前

1. 文字でのコミュニケーションで、どのようなツールを使って、何を伝えたことがありますか？

(例) メールで家に帰る時間を伝えた

- ・年賀状で年始のあいさつを伝えた
- ・メールで「今日遊べる？」と聞いた
- ・LINEで、遊びの集合場所を伝えた
- ・どうぶつの森で、ゲームのことを伝えた

2. 自分の思いや考えがうまく伝わらなかったことや、それがきっかけでけんかになったりしたことはありますか。

- ・励ましたつもりなのにうまく伝わらなかった
- ・怒っていないのに、怒ってるように受け取られた
- ・冗談で言ったのに、冗談と受け止められなかった
- ・強い口調で話して、相手を怒らせてけんかになった

3. この事例の問題点はどのようなことが考えられるでしょう。また、どのようなことに注意すればよかったのでしょうか。

- ・軽い気持ちで書き込んだ言葉が、相手を傷付けてしまったこと
- ・書き込みに腹を立てても、暴力に訴えるような行為はよくないこと
- ・一度公開された情報は完全に消すことはできないことに注意する
- ・伝える側と受け取る側では、受け取るイメージが違うことに注意する

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

指導案7 「ソーシャルゲームなどの中毒性がもたらす悪影響」

1. 題材名 事例7-2 オンラインゲームの長時間利用による日常生活への悪影響

2. 指導のねらい オンラインゲームの特性について考えさせ、日常生活への影響がないように、ゲームと付き合うことができる判断力を育成する。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第3章 道徳

第2 内容〔第5学年及び第6学年〕

1. 主として自分に関すること。

- (1) 生活習慣の大切さを知り、自分の生活を見直し、節度を守り節制に心掛ける。

第6章 特別活動

第2 内容〔学級活動〕

(2) イ 基本的な生活習慣の形成

- カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

▼中学校

第2章 各教科

第8節 技術・家庭〔技術分野〕

2. 内容 D 情報に関する技術

第5章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

- (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

4. 学習展開(特別活動)

展開	学習内容 <児童生徒の反応>	留意点	参考資料
導入	1. 学級で実施したゲームに関するアンケートの結果を確認する。 ・休みの日にゲームをしている人が多い ・家庭で約束を決めている ・やめられなくなった経験がある	・家庭環境など、プライバシーに関わることなど十分に配慮する。 ・やめられなくなる経験を取り上げる。	
展開	2. ゲームに夢中になってやめられなくなった経験があるか質問する。 3. ゲームにはまる仕組みを具体的に示す。 4. ゲームを長時間すると、どのようなことが起こるか考える。 5. ゲームとどのように付き合っていけばよいか、考えワークシートに書く。	・具体的なエピソードを語らせる。 ・課金や競争などのめり込む仕掛けがあることを、発達段階に合わせて説明する。 ・睡眠不足や集中力の低下などを取り上げる。	
まとめ	6. 授業の感想や授業を通してこれからは活かしていきたいことをワークシートに書く。	・ルールを守ってゲームをすることが大切で、むやみに心配させることではない。	

名前

1. ゲームをしていて夢中になってやめられなくなった経験はありますか？

(例) 友達の家でゲームをしていて、気付いたら夕方だった。

2. ゲームにはまる仕組みを聞いてどう思いましたか？

3. ゲームを長時間するとどのようなことが起こるか、書き出してみましょう。

4. ゲームとどのように付き合っていけばよいか考えてみましょう。

5. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

名前

1. ゲームをしていて夢中になってやめられなくなった経験はありますか？

(例) 友達の家でゲームをしていて、気付いたら夕方だった。

- ・一度始めたらやめられない
- ・気が付いたら夜中になっていた
- ・あと一回と思って何回も続けてしまった
- ・オンラインゲームは友達に悪いからやめられない

2. ゲームにはまる仕組みを聞いてどう思いましたか？

- ・やめられない仕組みがあると聞いて驚いた
- ・長くゲームをしたり、お金を使ったりするようになってから気を付ける
- ・オンラインゲームはあまりしないようにしようと思った
- ・無料という言葉にだまされないようにする

3. ゲームを長時間するとどのようなことが起こるか、書き出してみましょう。

- ・学校の授業に集中できない、やる気が起きなくなる
- ・アイテムを買うことでたくさんのお金を使ってしまう
- ・睡眠不足や視力が低下する
- ・家から出ることができない(ひきこもり)

4. ゲームとどのように付き合っていけばよいか考えてみましょう。

- ・一日のうち、ゲームやパソコンをしてよい時間を決める
- ・ゲームは宿題をした後にする
- ・オンラインゲームはしない
- ・家庭でルールを決める

5. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましょう。

指導案8 「犯行予告など」

1. 題材名 事例8-1 予地域社会に不安を与える犯行告

2. 指導のねらい インターネットに情報を書き込む際には社会的責任が伴うことを学ばせるとともに、情報発信に伴う留意点について、理解を深めさせる。

3. 学習指導要領との関連性（学習指導要領から、この指導案に関わる箇所を抜粋して記載しています）

▼小学校

第3章 道徳

第2 内容〔第5学年及び第6学年〕

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 公德心を持って法や決まりを守り、自他の権利を大切にしながら進んで義務を果たす。

第6章 特別活動

第2 内容〔学級活動〕

- (2) イ 基本的な生活習慣の形成
カ 心身ともに健康で安全な生活態度の形成

▼中学校

第2章 各教科

第8節 技術・家庭〔技術分野〕

2. 内容 D 情報に関する技術

第3章 道徳

第2 内容

4. 主として集団や社会とのかかわりに関すること。

- (1) 法やまじりの意義を理解し、遵(じゆん)守するとともに、自他の権利を重んじ義務を確実に果たして、社会の秩序と規律を高めるように努める。

第5章 特別活動

第2 各活動・学校行事の目標及び内容〔学級活動〕

- (2) キ 心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成

4. 学習展開(特別活動)

展開	学習内容 <児童生徒の反応>	留意点	参考資料
導入	1. インターネットでの情報発信の長所について考える。 ・自分の考えていることを、世界中の多くの人に伝えることができる ・知らない人と交流ができ、世界が広がる	・ネットで情報発信できる良さについて具体的に引き上げる。	
展開	2. インターネットに犯行を予告する書き込みをした事例を知る。 3. この書き込みにより、誰に対して、どのような迷惑がかかるか考える。 4. 軽い気持ちで書き込んだ本人はこの後どうなるか考える。 5. どのような対応をすればよいか考える。	・書き込みから逮捕に至るまでの過程を丁寧に押さえる。 ・地域の人々や学校、会社の業務など、社会全体に混乱を与えることを理解させる。	
まとめ	6. 授業の感想や授業を通してこれからは活かしていきたいことをワークシートに書く。	・アクセスログが残っており、書き込んだ端末が特定されることを伝える。 ・一度書き込んだものは、回収することが困難であることを伝える。 ・自分たちで解決しようとせず保護者や教師など大人に相談するようにさせる。	

名前

1. インターネットで情報発信することの長所を書き出してみましよう。

(例) 自分の考えを世界中の人に知ってもらえる。

2. 誰に、どのような迷惑がかかるか考えて、書き出してみましよう。

3. このような書き込みを見つけたとき、どのような対応をすればよいか考えて、書き出してみましよう。

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出してみましよう。

名前

1. インターネットで情報発信することの長所を書き出してみましよう。

(例) 自分の考えを世界中の人に知ってもらえる。

- ・自分の考えていることを、世界中の多くの人に伝えることができる
- ・発信したことにすぐに反応(返答)がある
- ・知らない人と交流ができ、世界が広がる

2. 誰に、どのような迷惑がかかるか考えて、書き出してみましよう。

- ・警察官が、爆破予告があった場所を探す
- ・通行人などが避難をしなくてははいけない
- ・その場所で行われるイベントが中止になる

3. このような書き込みを見付けたとき、どのような対応をすればよいか考えて、書き出してみましよう。

- ・自分で解決をしないで大人に相談する
- ・書き込みを鵜呑みにして、必要以上に広めない

4. 今日の授業の感想や、今日の授業で生活に活かしたいことを書き出しましよう。